

商店街の**照明**や **看板**は点検されていますか？

商店街では個店での袖看板や壁面看板だけでなく、商店街全体にかかるアーケードやアーチ看板など、様々な屋外広告物が存在しますが、台風や豪雨による自然災害や老朽化、強度計算のミス等によって十分な強度が得られていないものは落下事故が発生する原因となり、県内外においても事故が発生しています。

このことから、安心安全に利用できる商店街であり続けるための一環として、「商店街安全対策研修会」と題してセミナー動画のオンライン配信を開始しました。

看板も人間の身体と同じく、外見からは問題なさそうでも、内側は劣化が進んでいることもあります。まずは動画をご覧ください、お客様に楽しくお買い物をいただける環境づくりを一緒に維持していきましょう。

講師 滋賀県広告美術協同組合 代表理事 和田 光平 氏

◇空き時間に
◇お気軽に！

タブレットやスマホでもご覧になれます（申し込み不要）

滋賀県中小企業団体中央会の「組合からのお知らせ」

ページからご覧になれます



滋賀県商店街振興組合連合会チャンネル（YouTube）

<https://www.youtube.com/channel/UCDkohB3DXFDNzB4dVXRKNDQ/>

⚠ 事 故 事 例 ⚠

1997年、東京の商店街において、入口に設置されていたアーチ看板（重さ4トン）が倒壊し、数人が下敷きとなり、男性一人が死亡する事故が発生しました。この事故では商店街組合と役員が1億円の賠償金を支払うこととなりました。県内においても幸い怪我人は発生しませんでしたでしたが、同様の事例が複数発生しています。

お問い合わせ先

滋賀県商店街振興組合連合会（担当：北川）

Tel:077-511-1430（代表） Fax：077-525-5537